

令和7年度 JGAP 農場用管理点と適合基準（畜産）2022 に基づく 審査員養成研修ハイブリッド開催のお知らせ

はじめに

中央畜産会では、畜産農場における生産管理の向上等に資する JGAP 認証の取得拡大を図るため、JGAP 認証審査に携わる審査員を養成する JGAP 審査員養成研修会を開催します。

JGAP 審査員登録を目指す方を対象とした研修会です。下記事項をご覧ください、別添の受講申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

研修会はハイブリッドでの開催とします。研修会場で対面での受講を希望される場合の研修会場は東京都内の会場（株式会社インソース御茶ノ水スタジオ）とします。オンライン受講を希望される場合は、受講に必要な機材（下記の8（2））を用意し、受講に先立ち、接続テストを受けていただきます。受講生の応募状況によっては、研修会場で対面の受講を希望される場合であってもオンラインでの受講とさせていただくことがあります。

また、締切期限前であっても定員に達した場合には募集を締め切らせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

申し込み締め切りは8月14日（木）18:00 までとします。

記

1 開催日

令和7年9月1日（月）、2日（火）

2 研修内容

JGAP 総合規則（畜産）2022 及び JGAP 農場用管理点と適合基準（畜産）2022_2 に基づき実施する JGAP 認証審査について、講義及び演習により総合的に学習し、JGAP 審査員に必要な知識、技能を習得します。

3 カリキュラム

別紙のとおり。

4 受講生定員

10 名

5 受講生の資格要件

以下の（１）及び（２）の要件を満たすこと。

（１）都道府県家畜保健衛生所、道府県畜産協会、農業共済組合、開業獣医師、農業改良普及所、農協、企業等において JGAP の指導に従事している者、指導的立場の者及び JGAP の普及に取り組む者であって、本研修の受講により JGAP 審査員登録（別途自己負担あり）を目指していること。

（２）日本 G A P 協会承認 J G A P 指導員基礎研修合格者であること。

6 受講申込書に添付する書類

5（２）の合格証の写し

7 審査員認定筆記試験について

講義、演習、模擬演習の終了後、研修の理解度を判定するため筆記試験を実施します。

8 その他

（１）受講が決定した者には、受講決定の通知等を受講申込書のメールアドレス宛に送付します。

受講決定通知のない方の受講はできませんので、ご注意ください。

（２）オンライン受講に当り必要となる機材等

ア インターネット回線に接続したパソコン（PC）

イ PC でメールの送受信ができること

ウ PC 及びその付属機器（WEB カメラ、マイク、スピーカー）にて音声と映像の送受信ができること（デスクトップ PC の場合、WEB カメラ、イヤフォン又はヘッドフォンが別途必要となる場合があります）

研修に集中し易くするため、静かな環境を確保することを推奨するが、それが困難な場合は、ヘッドセットを用意するなど対処すること

エ 受信メールの添付ファイル（筆記試験問題を配信予定）の印刷ができるプリンタ

（３）なお、家畜伝染病の発生状況等により研修会が開催できなくなる場合があること、講師、研修内容について、都合により変更する場合があることについて、予めご了承ください。